

地域の有形・無形の文化財からストーリーを紡ぐ日本遺産に「やばけい遊覧〜大地に描いた山水絵巻の道をゆく〜」が認定された。奇岩の渓谷として知られる耶馬溪。石柱の断崖や岩窟、溪流がつくる神秘的な地形は、信仰やさまざまな伝説を生み出し、多くの文化人を魅了してきた。大パノラマに石橋や庭園などを配し、鉄道や道路といった人の営みが彩りを加えた“芸術作品”だ。構成文化財以外の見どころも満載。いずれも1日で巡れる4ルートを、目的に合わせて楽しもう。

ルート1 仏様に会いに行く。

折りの道を歩いて巡る。特徴的な地形ゆえ、信仰の場として発展したということが実感できる。

八面山



中津平野を一望する山頂付近には、八幡信仰にちなんだ巨石が点在。神仏習合の文化に触れることができる。八幡大菩薩が金色のタカになって飛び立ち、その後変化したとされるのが、箭山（ややま）神社のご神体「鷹石」だ。



古羅溪



羅漢寺の向かいに、風雨に削られごつごつとした岩山が盛り上がる。岩肌に巡らせた鎖を伝い歩く探勝道では、石仏や石塔に出合う。石造りの観音菩薩像の左膝付近からは、木製の五輪塔が見つかっている。どうやって彫ったのか、岩壁には磨崖仏も残る。



羅漢寺



五百羅漢で有名な岩窟の寺院。旧参道には、救いの手を差し伸べるようにお地蔵さまや弥勒菩薩（みろくぼさつ）が鎮座。仏の教えを知りながらたどる道。



【近隣グルメ】 そば



平家の落人が伝えたと言われるそばは耶馬溪名物に。現在は本耶馬溪町で生産が盛ん。

道の駅耶馬トピア
中津市本耶馬溪町曾本2193-1
TEL0979-52-3030

ルート2 守り伝えた人々。

耶馬溪の景観保持と発展の裏には、先人たちの努力があった。彼らゆかりのさまざまな文化財も残されている。

福澤旧居



福澤諭吉は競秀峰周辺の土地を買い、開発からその景観を守った。



村上医家史料館

玖珠郡長を務めた村上田長（でんちょう）は、中津と玖珠の間に道を通した人物。往来が活発になり、折りの地だった耶馬溪地域が観光地へと発展する契機となった。

【近隣グルメ】 お饅頭



明治から大正にかけて建ち並んだ料亭では、耶馬溪見物の観光客たちが名産の饅頭料理に舌鼓を打った。

筑紫亭
中津市枝町1692 TEL0979-22-3441

競秀峰

諭吉が守った、山国川の河岸に立つ岩峰。禅海和尚の手で掘られた青の洞門があり、景勝地として名高い。尾根伝いの探勝道からの風景は迫力。



平田集落

平田吉胤（よしたね）は大正時代、平田地区に駅や郵便局をつくり、石橋を架け、耶馬溪の中心集落として発展させた。当時の雰囲気を感じる建物や点在し、岩窟に造られた久福寺のお堂には由緒ある仏像や天井画が残る。



森羅万象 やばけい遊覧

西京橋

ルート3 水の恵みを。

水の力が岩を削り、形づくられた景観はユニーク。豊かな自然を全身で楽しみたい。

猿飛千壺峡



急流によって川の中の石が回転、何万年もの時をかけ、川底に無数の穴をあけた罅穴（おうけつ）群が連なる。紅葉とのコントラストも美しい。木立の奥には神社があり、こま犬ならぬ「こま猿」が迎えてくれる。



魔林峡



上流の千壺峡から続き、切り立った深い峡谷の底を清流が走る。石造りの「念仏橋」が趣を添える。

※注意：豪雨被害で手すりや流失した箇所があり、通行止めが解除されていない可能性があります。

雪舟庭



山水画家・雪舟が造ったと伝わる庭園。自然の山との境がなく、耶馬溪の風景を取り入れている。キンモクセイとトウツバキは雪舟の手植えとされ、四季折々の風情を楽しめる。



西京橋（仙人梁）と天の岩戸の景



【近隣スポット】 温泉



とろとろのアルカリ性泉は美肌の湯。山歩きで疲れた体を癒やす。隣接する道の駅の名物は「かぶりつき定食」。特大サイズの唐揚げを6枚で切り分けながら食べる豪快な一品だ。

なま湯温泉
中津市山国町中摩3485-1
TEL0979-62-2655

【近隣グルメ】 かぶりつき定食



道の駅やまくに
中津市山国町中摩3584-4
TEL0979-62-3680

ルート4 天を突く石柱群。

耶馬溪を象徴する石柱群が随所に見られる。紅葉や新緑を楽しみながら巡ろう。

大谷溪谷



一枚岩の浅瀬が約10°。続く谷。沢歩きが楽しめる。

麗谷の景



【近隣グルメ】 耶馬溪すっぽん



耶馬溪では温泉熱を利用し、スッポんが養殖されている。滋味や美容に良いとされるプルプルのコラーゲンを、気軽に堪能など楽しめる。

民宿 淵の上
中津市耶馬溪町金吉2205-1
TEL0979-56-2511

清流と木々に囲まれた神秘的な風景が広がる麗谷（うつくしだに）。

一目八景



深耶馬溪の中心部。360度、奇岩秀峰にぐるりと囲まれている。県内外に知られた紅葉の名所。

猿の飛岩



車を走らせていると、あちこちで奇岩に遭遇する。サルが群れて跳ね回っていたのではと思わせる景色。

裏耶馬溪の景観



天に向かってニョキニョキと伸びる細長い岩峰群。



日本遺産

点在する文化財や地域の歴史的魅力、風土をひとつの物語としてまとめ、認定する。文化庁が2015年に始め、17年までに54のストーリーを認定した。東京五輪が開かれる20年までに、100件程度に増やす方針。やばけい遊覧は中津市と玖珠町が共同申請した。

【問い合わせ】 中津市役所秘書広報課広報係 TEL 0979-22-1111

企画・制作 / 大分合同新聞社企画編集部